

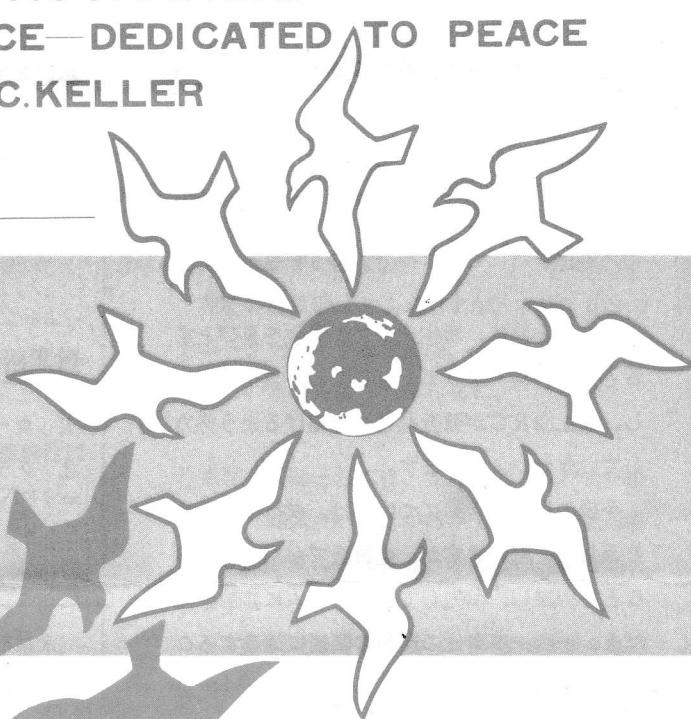
THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLY BULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

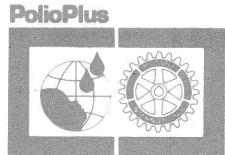
ROTARIANS
UNITED IN SERVICE—DEDICATED TO PEACE
CHARLES C.KELLER

ロータリアン

奉仕に結束
平和に献身



●次回卓語予定者



1988. 1. 29.(金) 第14回例会

本日のプログラム

1. 点鐘
2. ロータリーソング(手に手をつないで)
3. 会長挨拶
4. 幹事報告
5. 各委員長報告
6. 点鐘

佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日(12:30~13:30)
例会場 ホテル神宮寺 TEL 0985-73-0015
事務所 〒880-03 佐土原町大字下田島9883番地1

会長 山脇 忍
副会長 江藤 康雄
幹事 岩切 正司
会計 佐野 保
会報委員長 垂水 敏雄

第13回例会記録（昭63・1・22）

会長挨拶 山脇 忍

皆さんこんにちは。本日は第13回例会でございます。

佐土原仮ロータリークラブは、加盟申請が、R I 理事会によって、昭和63年1月8日に承認され、正式に国際ロータリーの加盟クラブとなったのであります。

従って、新クラブとして発足した記念すべき最初の例会ということになります。

皆さんと共に、新生クラブの誕生を喜びとすると共に、ロータリアンとしての自覚を新たにし、佐土原RCが健全な発展を遂げるよう努力していきたいと思います。

今後のクラブ活動については、試行錯誤の繰り返しだと思いますが、全員全てが主役であることを認識し、率先してプログラムに参加いただき、一步一步奉仕の理想の高揚に邁進することを念願しています。

本日は、R I 加盟のお祝いとして、池田ガバナーより、ロータリーの綱領並びに署名入りのローレリアン必携の総論が、佐土原クラブの各人に贈呈されましたので、後ほどお渡しします。

皆さんには、感謝の心を持って受け取りただくと共に、その真意をくみ取り、尚一層学習に励んでいただきたいと思います。

なお、パストガバナーの外山先生からも早々にお祝いの電話をいただいている。

佐土原RCとして、心からお礼を申し上げる次第でございます。

新クラブ加入並びに例会の場所、日時、及びチャーターネイトの場所、日時については、早速第273地区の53のクラブにハガキで通知しております。

最後に、ガバナーの公式訪問の件でございますが、「3月4日」に決定しました。

今後いろいろとご苦労をかけることになると 思いますが、よろしくお願ひ申し上げます。

皆さんと一致協力して、楽しく実りあるクラブに育てて行きたいと思います。



幹事報告 岩切正司

1. ロータリーソング旗 4枚購入
2. クラブ事務所にロッカー 1箇購入

出席委員会より 委員長 神宮寺利夫

本日も欠席者数が多いので、次回からは、近くの会員に声をかけ合って、出席率の向上に努めましょう。

3月4日のガバナー公式訪問には、全員出席をお願いします。

国際奉仕委員会より 委員長 宮元修一

ポリオ・プラスへの募金 3,000円未納の方が8名いますので、至急納入をお願いします。



山脇会長より

ただ今、本日ご出席の皆さんに池田ガバナーからご贈呈がありました、ロータリーの綱領及びロータリアン必携（総論）をお渡ししましたが、毎日勉強して立派なロータリアンになっていただきたいと考えます。

この際、チャールズ・C・ケラーR I会長が提言されている八つの努力事項をお知らせしておきます。

1. あなたのクラブの会員を3%純増すること。
2. 新ロータリークラブのスポンサーとなること。
3. 新インター・アクト・クラブ、新ロータリー・アクト・クラブ、またロータリー村落共同隊を提唱すること。
4. 年度中、職業奉仕か社会奉仕か国際奉仕において、少なくとも一つの新奉仕プロジェクトを始めること。
5. 地区協議会に、クラブ会長と幹事が参加すること。
6. 地区大会における出席会員数が、昨年より10%上回ること。
7. ロータリー財団への寄付が昨年より10%増えること。
8. ポリオ・プラスの目標をかなえること。

以上のうち5項目を達成したクラブは表彰されることになっています。

佐土原クラブとしても、できる項目から実現に最大限の努力をしたいと思います。

ガバナー公式訪問の準備のため、次回の定例会（1月29日）から夜（午後7時）も全員協議会を開くことにします。

是非とも全員参加していただきたい。



岡本英敬宮崎北RC会長挨拶

久し振りに佐土原RCの例会に出席させていただきましたが、本日で13回目ということで、1回1回の積み重ねが会の重みから感じられ、前進が見られて、スポンサークラブ代表として安心しました。

「四つのテスト」も掲示してありますが、その目的とか意義については、後日お話ししたいと思います。

1月8日にR Iから正式に承認されましておめでとうございます。

現在の会員数は21名ですが、6月19日のチャーターナイトまでには、せめて30名に増やしていただくよう希望します。

当面の問題としては、3月4日のガバナー公式訪問（地区ガバナーが毎年1回その地区の各クラブを公式に訪問する）のための諸準備があります。

公式訪問報告書を作成して、2週間前までに提出し、クラブ・アッセンブリー（年6回開催）も開かなければなりません。

池田ガバナーも期待しておられますので、公式訪問には100%の出席率をあげられるようご協力をお願いします。

次に、6月19日（日）がチャーターナイトになっております。当日は、県内外から多数の会員が参加されますので、準備も大変と思いますが、皆さんが全力を結集されて無事にチャーターナイトを終えられますよう念願しております。

山脇会長は、大変ロータリーについての勉強をされています。皆さんも勉強を深めて、一日も早くロータリーの精神を理解してほしい。

私たちのクラブも、今年は大変忙しい年になりました。参考までに宮崎北クラブの下半期の

主な行事をお知らせします。

○2月14日(日)都城市で開催のI.G.F
(近隣都市連合討論会)へ参加

これは、地区ガバナーが主催するロータリーの研修会で(年1回)、クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕の四部門について、問題点を討議し、意見を交換し、知識を深める有意義な会です。

皆さんもできるだけ多数出席していただきたいと思います。

○3月4日(金)佐土原RCへのガバナー公式訪問に参加

○4月20日(水)宮崎RCと台湾のRCとの姉妹締結調印式に出席

○6月19日(日)佐土原RCのチャーターナイトに参加

ロータリークラブには、定款や細則に明記していない、暗黙の了解というのがあります。

即ち、頼まれたら断れない、ロータリーの辞典にNOという言葉はないということです。

皆さんも、会長から依頼があった場合などはこの点を十分心得ておいてください。

また、特定の委員会を除いては、毎年新しい委員会に加入して、ロータリーへの視野を広げ、自己研鑽に励むことになっています。

ロータリアンにとって最も大切なことは、日頃、池田ガバナーが主唱されている「恕の心」を持つことであると考えます。

相手の立場になって考える思いやりの心が、ロータリーの理念の根本になると思います。

「新会員」についての特別な規定はありませんが、通常、入会後2年以内の会員を言います。

従って、佐土原RCは全員が新会員です。

新会員期間中は、あらゆる行事や会合に必ず出席してください。

一番風呂は肌を刺します。しかし、じっと我慢しては入っていると、次第にその湯に馴れてきます。

どうか皆さんも、一日も早くロータリーという環境に適応できるようになってください。



出席報告

第13回例会 1月22日(金)

会員数	21名
ホーム欠席者数	7名
ホーム出席者数	14名
ホーム出席率	66.67%
メークアップ者数	0名

欠席者名 鈴木・江藤・立山
児玉・上田・坂本
吉田

ビジター(敬称略)

宮崎北 岡本英敬 会長

園山謙二 特別代表

西都 図師定博

園山謙二特別代表挨拶

岡本会長は、宮崎北RC例会で、いつも良いお話をされるので感銘していますが、山協会長もすばらしいお話をされるものだと、頭の下る思いです。

山協会長を中心に、皆さんが一生懸命努力されている佐土原RCへ出席するのが楽しみです。

歳をとるほど、ロータリーは去り難い、すばらしい人と人のつながりであるとの感を深めています。